

2024 年 7 月 31 日

関係各位

 インフロニア・ホールディングス

inf  inf inc.

インフラ・インフラサービスと中高校生をつなぐ 探究学習教材のコンテンツを開発

インフロニア・ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、社長:岐部 一誠、以下「当社」)は、株式会社 NTT ExC パートナー(エヌ・ティ・ティ エクシーパートナー 本社:東京都千代田区、代表取締役:矢野信二、以下「NTT ExC」)と協力し、インフラを取り巻く社会課題とその解決策などに関する中学校・高等学校教育向けの探究学習教材のコンテンツ(以下、「本コンテンツ」)の開発と提供(以下、「本取組」)を開始しましたことをお知らせいたします。

2022 年度より高等学校で必修化された探究学習授業は、生徒が課題を設定し、情報の収集や分析、周囲との議論と協働を通じて、社会との接点を持ちながら課題解決に取り組む学習です。

今、我々の日々の生活を支えるインフラは、老朽化・担い手不足・財政難への対応など様々な課題に直面しています。当社は「どこまでも、インフラサービスの自由が広がる世界。」をビジョンに掲げ、その課題解決に取り組んでおります。

本取組では、インフラを取り巻く社会課題や事業、SDGs への貢献などに関する学びと探究、自らが社会課題解決に向けてできることを考える機会を中学生・高校生に提供します。それにより地域社会を支えるインフラ・インフラサービスやそれらに関わる職業や人と、学校や生徒との接点を広げ、将来に向けたキャリア意識への貢献を目指しています。

7 月 31 日より、本取組の第一弾として探究学習プラットフォーム「TimeTact」を通じて、身近で大切なものを支えるインフラ・インフラサービスについて「つくる(建設)」と「まもる(維持管理・運営)」、それぞれの視点から職業や人にも焦点をあてた2つの導入コンテンツ(動画・テキスト等)の配信を開始いたしました。

本コンテンツの開発に当たり、当社と NTT ExC は、本取組に先立ち、昨年度、高校生向けの出前授業も実施し、興味関心や理解度について検討を重ねてまいりました。また、教育系コンサルタントの株式会社 Study Valley(本社:東京都江戸川区、代表取締役:田中悠樹)の監修も受け、学校における授業、教育プログラムにおいて活用しやすく、高校生の興味喚起と理解促進が得やすい内容・構成としています。

第二弾として、インフロニアおよびグループ会社であるインフォインフ株式会社公式サイトの専用ページにおいて、さらなる探究学習に役立つ動画やテキスト等の教材提供を 8 月以降に予定しています。

構築事業者として認定。現在は探究学習プラットフォーム「Time Tact」の開発・提供を主軸にサービス展開。

■インフォインフ株式会社（英名：infOinf Inc.）

所 在：東京都千代田区富士見二丁目 10 番 2 号

代 表：代表取締役 井上千鶴

公式サイト：<https://www.infoinf.com/jp/>

「インフラを、より身近に。」をビジョンに、市民参加とデジタルカの活用による新たなインフラマネジメントの構築をめざし「まなぶ、あつめる、つかう。」をテーマとした事業・活動を展開しています。社会・市民のインフラ・インフラサービスに関する理解と参画促進に向け、社会とともにインフラに関わるビックデータを収集するゲームアプリ「TEKKON」の活用、ウェブサイトなどを通じた情報配信、イベントの企画・開催などを行っています。

<問い合わせ先>

インフロニア・ホールディングス株式会社

グループマネジメント部

E-Mail: infroneer-release@infroneer.com

インフォインフ株式会社

E-Mail: infoinf_release@infroneer.com